

重点目標達成のための行動計画（アクションプラン）

具体的な達成目標

【重点目標】「ステップアップ～自分とみんなのために～」

- | | |
|-----------------------------|-------|
| 【達成目標】・(知) 自分の思いや考えをみんなに伝える | 80%以上 |
| ・(徳) みんなのためにできることを進んで行く | 80%以上 |
| ・(体) 進んで運動に取り組み、健康な体をつくる | 80%以上 |

前年度

昨年度は高陵小スタンダード（学習・生活編）に基づき、友達づくりを大切にし、挨拶の輪を広げる活動や自分の考えを伝えられるようにする取組を進めてきた。児童は落ち着いて授業や学校行事に励み、新しい人間関係を育みながら、協力して様々な活動に取り組むことができた。

児童の多くは明るく元気で何事にも一生懸命に取り組み、言われたことを真面目に行う。一方で、自ら考え、主体的に行動する姿勢にやや欠け、新しいことに挑戦することに消極的な児童が見られる。

そこで今年度開校3年目にあたり、「ステップアップ～自分とみんなのために～」を重点目標に設定し、目当てに向かって、失敗を恐れず粘り強く挑戦し、人の役に立つ活動を進んで行く児童の育成を目指したい。

行動Ⅰ

学ぶ楽しさが味わえる授業づくり

自分の思いや考えをみんなに伝える80%

- 自分の思いや考えをみんなに伝えたいと思える場の設定（教材提示や学習課題の工夫）
- ・教材研究や児童の実態分析にかける時間の充実
- ・学習に向かう気持ちを高める導入
- ・解決への見通しをもたせる学習活動の工夫
- 友達と関わり、みんなで解決に向かう対話の工夫
- ・「一人一人の学びをみんなの学びへ」を合言葉に「考えをもつ場」「関わりを通して解決する場」の設定により、考えをみんなに伝える教師の支援
- ・児童が関わり合いながら考えを広げたり、深めたりする思考ツールの活用
- ・児童が学びを実感できるまとめ・振り返りの場の工夫

思いやりあふれる仲間づくり

みんなのためにできることを進んで行う80%

- 自分にできることを考えよう
 - ・委員会が企画した「ひとみな活動」に参加する。
 - ・みんなが気持ちよく学校生活が送れるように、ルールをしっかりと守って行動する。
 - 人とつながろう
 - ・縦割り班活動を充実させる。
 - ・学習を通して異学年と交流する。
 - ・支えてくれる周りの人への感謝を伝え合う。
- 「ひとみな活動」…「ひとりはみんなのために」を合言葉に、より良い学校やよりよい友達関係づくりを目指して、一人一人ができることを自分で考えて行う活動

健康な体づくり

進んで運動に取り組み、健康な体をつくる80%

- 進んでアウトメディアに取り組み、健康な体をつくろう
- ・保護者と共に取り組むアウトメディア
- ・学習専用端末等のメディアとの上手な付き合い方の呼びかけ
- 進んで運動に取り組み、自分の体力を向上させよう
- ・休み時間の具体的な運動の呼びかけ
- ・委員会活動による運動習慣を身に付ける企画の提案

中間評価

中間評価

- ・自己評価（教員、児童）
- ・外部アンケート（保護者）
- ・実態調査（児童）

公開方法

- ・地域、保護者…学校だより、保護者会、HPで知らせる。
- ・学校評議員…学校評議員会で分析結果を説明し、助言をいただく。

行動Ⅱ

評価結果を分析し、目標値の見直しや具体的な改善策を検討する。（8月）

行動Ⅰを継続するが、中間評価で達成したと判断した項目についてはさらに上位目標を設定し、課題があると判断した場合、重点化する。

年度末評価

年度末評価

- ・自己評価（教員、児童）
- ・外部アンケート（保護者）
- ・実態調査（児童）

- ・地域、保護者…学校だより、保護者会、HPで知らせる。
- ・学校評議員…学校評議員会で分析結果を説明し、助言をいただく。

次年度

年度末評価結果から成果と課題を協議し、次年度の重点目標を設定する。